

履 歴 書

氏 名	(例) 厚 労 太 郎				※戸籍又は在留カード等と同じ表記とすること	
生 年 月 日 及 び 年 齢	西 暦	年	月	日	歳 (申請日現在)	
国 籍 又 は 本 籍 (都道府県)	(例1) 中国 ※ (例2) 東京都					
学 歴 (日本の小学校に相当する学校からの入学卒業年次を西暦で記載。) ※休学、留年、中退等で本来の修業年限と異なる場合はその旨を付記すること。	年	月	～	年	月	
			～		(例)	
	1990	4	～	1993	3	〇〇県 □□市立 △△小学校
	1993	4	～	1996	8	△△国 ××市立 〇〇小学校
			～			(3年次に編入)
	1996	9	～	1999	8	△△国 私立〇〇中学校
	1999	9	～	2002	8	△△国 私立〇〇高等学校
	2002	9	～	2009	8	〇〇〇大学□□学部
			～			(うち 2004.9～2005.8 まで休学)
	2013	4	～	現在		〇〇〇大学大学院□□専攻△△課程
職 歴 等 ※勤務先から職務内容が明らかでない場合は、職務内容を簡潔に記載。	2009	9	～	2011	8	△△病院〇科 研修
	2011	9	～	2013	3	□□病院〇科 □□士
	2014	4	～	現在		株式会社××に非常勤勤務(臨床試験の統計解析補助)
			～			
			～			
			～			
			～			
			～			
現 在 の 状 況	(例) 〇〇〇大学大学院△△課程在学中 (□□奨学金) ※所属、主たる活動が分かるよう簡潔に記載。					

高等学校卒業までの修業年限	年	※12年未満の場合は、原則としてその事情が分かる書類を添えること
---------------	---	----------------------------------

※ 国名の表記は在留カード、住民票又は旅券等に記載のものとする。

(ただし、「台湾」については「中国」と記入して下さい)